



明石台小学校児童クラブ

児童クラブだより

NPO 法人 虹の架け橋



毎日記録的な暑さが続いた今年の夏休みが終わりました。暑さのためにプールが中止になったり、熱中症が心配で外にも行けず、それでも子どもたちは部屋の中で自分たちなりにいろいろな遊びを工夫して夏休みを過ごしていました。

普段は、50名前後の利用ですが、期間中多いときは70名前後になり、朝の学習時間は低学年と高学年と部屋を分けて取り組みました。自由遊びでは、いつもより難しい折り紙にチャレンジする男の子が多く、クワガタやカブトムシを教えあいながら作っていました。1年生の女の子たちは、普段している箱の工作をしていたのですが、そこに5、6年生のお姉さんが入って相手をしてくれました。3、4年生は、時間がかかる人生ゲームをみんなでするのが、楽しかったようです。



「パークール」は、みんな大好きな活動です。できるまで何度も挑戦していました。



JCHO 仙台病院による「手洗い教室」は、真剣に話を聞いて手洗いをしていました。

「お店やさんごっこ」は、準備のときから一緒に作っていたので、はりきってお店やさんになり、お客さんもみんな楽しんで買い物をしていました。

連絡事項

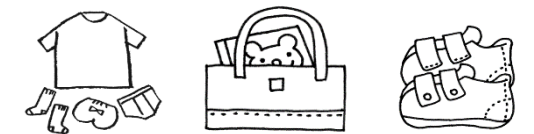
雨や風が強いときは

大雨警報・暴風警報などが発令された場合や、注意報でも危険と判断した場合は1人帰りの児童の保護者の方に連絡することがあります。お忙しいとは思いますが、ご協力よろしくお願いします。

また、置き傘でもかまいませんので、折りたたみの傘があると突然の雨でも対応できますので、ご検討をお願いします。

持ち物に記名を！

落とし物や忘れ物があっても、名前がないために本人にもどすことができません。児童クラブで使うものはもちろんハンカチや外靴・帽子など身に着けるものにも記名をお願いします。



大和町の岡本様より、手作りの貯金箱・鉛筆立てをたくさんいただきました。お店やさんごっこのときに子どもたちに渡しました。また、普段工作で使っている空き箱を持ってきてくださる保護者の皆様にも感謝しております。ありがとうございます。

